

受賞おめでとうございます!

相模原市社会福祉功労者表彰 受賞

のびのびクラブ様

社会福祉法人相模原市社会福祉協議会顕彰 受賞

新國 満様、家田 未来子様

共同募金運動の奉仕に対する表彰

神奈川県知事表彰(個人の部)

森 逸雄様

神奈川県共同募金会会長感謝表彰(団体の部)

社会福祉法人幸会特別養護老人ホーム大野台幸園様
自治会法人大野台第一自治会様
自治会法人大沼自治会様、自治会法人古淵自治会様

2月27日(火)視察研修に行ってきました。

地区社協理事研修として今後の地域福祉活動に役立てることを目的に、就労継続支援B型事業所「NPO法人ぶかぶか」の視察に行ってきました。本施設は、「障がいのある人たちと一緒に生きていく」という法人理念に基づき運営している団体です。横浜市緑区霧が丘の団地の中にあり、42名のメンバー(障がいのある方)が参加しています。毎日仕事の場として、パン部門はじめアート部門、畑部門と、多岐に渡り活躍されていました。メンバーさんが気さくに声をかけてくれ、そこはまさに地域の繋がりを生む開かれた場所でした。(広報部会)



令和5年度募金報告 ご協力ありがとうございました。

令和5年度募金実績報告

市社協賛助会費	1,476,669円
日本赤十字社募金	1,148,510円
赤い羽根共同募金	981,819円
年末助け合い共同募金	739,817円

令和5年度街頭募金報告

令和5年10月1日(日)、古淵駅前にて民生委員・児童委員が中心となり、赤い羽根街頭募金をおこない、31,947円集まりました。



ご寄付ありがとうございました。

23,889円(匿名希望2名様 ボランティアセンター募金箱)

お困りのことがあればご相談ください

おおのなかボランティアセンター
電話:042-733-6690

*毎週火曜日・金曜日
午前10時～午後1時まで
年末年始と祝日はお休みです

高齢者に関わるご相談は お住いの地域包括支援センターへ

鵜野森・古淵地区

大野中
地域包括支援センター

042-701-0511

大野台地区

大野台
地域包括支援センター

042-758-8278

西大沼・東大沼・若松地区

大沼
地域包括支援センター

042-705-5435

編集後記

秋があっという間に、行ってしまつて冬。やっと帰ってきた忘年会・新年の行事等。ところが、正月早々発生した能登半島地震。そして復興の春を迎えています。災害は忘れた頃にやってくる、ではなく「災害は忘れる前にやってくる」ですね。今号は、大野中地区秋季行事・社協主催の“サロン”等を中心に紹介いたしました。こうした昨今の活動は、コロナ禍以前の状況に戻った感があります。

本紙が、少しでも皆さんのお役に立てればと思います。(一藤)

大野中地区
社協だより

ひだまり

第66号

発行:大野中地区社会福祉協議会
事務局:大野中まちづくりセンター内
TEL 705-5105
FAX 746-1835

世帯数/28,512世帯 人口/63,026人(令和6年1月1日現在) ホームページ 大野中地区社協

10月15日(日)第16回「大野中地区ふるさとまつり」開催されました。

令和5年10月15日(日)に、4年ぶりとなる「ふるさとまつり」が大沼小学校で開催されました。当日は、あいにくの雨により縮小開催となり、残念ながら地区社協の出展は中止となりました。来場者は約900人もありました。屋外では、テント出店団体による、から揚げや豚汁など温かい食べ物・ジュース等の販売がありました。民生委員・児童委員協議会のブースでは、啓発グッズ(チラシ、こども向けお菓子等)を配布していました。体育館での舞台発表は18組あり、各チームで趣向を凝らした発表もありました。豪華景品が当たる恒例の大抽選会が大盛況でした。来年度の開催も楽しみです。(榎本)

主催
大野中地区
ふるさとまつり
実行委員会
目的
大野中地区住民
の連帯感の醸成
と住民意識の高
揚を図る。



9月17日(日)第21回「相模原よさこいRANBU!」開催されました。

令和5年9月17日(日)に、「ふるさとまつり」同様4年ぶりに「よさこいRANBU!」が開催されました。天気にも恵まれ、27組のチームによる躍動感あふれる迫力のあるパフォーマンスに、古淵駅周辺が熱気に包まれました。こどもから大人まで幅広い世代で楽しめるお祭り、とてもにぎやかでした。

(広報部会)



大野中地区社協の事業紹介

広報部会

大野中地区社協のPR活動をしています。



事業推進部会

高齢者、障がい者、児童の各種講座やセミナー等を開催しています。



ボランティア・サロン部会

地域交流のためのサロンの開催等をしています。



今回は事業推進部会を紹介します

事業推進部会の

事業内容

- ①会員向け研修会、視察研修会の企画・運営
- ②高齢者、障がい者、児童に向けた講座の開催や理解促進の取り組み(各グループにわかれて活動をしています。)
- ③その他各種講座やセミナー・研修等の開催

8月に実施した会員向け研修会は、「社協とは？」をテーマに開催しました。研修を生かして、今後大野中地域全体に活動が浸透するよう取り組んでいきます!!



研修参加者のコメント(一部)

社協の役割について再確認することができました。地区社協PR動画を今後も有効活用できればよいです。

市社協と地区社協の関係がわかりました。

今後、より多くの人に研修を受けてほしいと思いました。

令和5年度

事業推進部会メンバー紹介

- | | |
|-------------|--------|
| 細谷 剛(部会長) | 大久保 宗俊 |
| 原口 和博(副部会長) | 佐藤 純 |
| 川島 光子 | 門倉 政彦 |
| 中島 治代 | 柴木 由佳 |
| 荒木 千鶴 | 臼倉 昭夫 |
| 浅野 宏 | |

臼倉昭夫氏をご逝去されました。本部会メンバーとして多大な貢献をされました。謹んで哀悼の意を表します。

高齢者向け体操講座を開きました

実施日時・場所 11月13日(月)10:00~ 大野中公民館にて
2月19日(月)10:00~ 大沼公民館にて

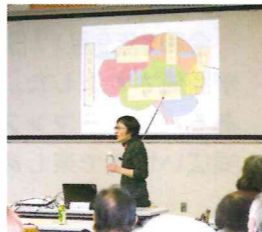
講師にお招きしたのは体操インストラクターの平岡亮一先生。始めに手首・足首を動かして体を温め、徐々に色々な動きになりました。ユニークな体操と先生の軽妙なジョークに、終始笑いが絶えない楽しい講座となりました。(澤井)



認知症学習会開催

実施日時・場所 1月15日(月)13:30~ 大野台公民館にて
2月 1日(木)13:30~ 大沼公民館にて

1/15は18名、2/1は29名の一般参加がありました。講師には認知症ケア専門士である辻丸佳代子氏をお招きしました。学習会では、脳の構造や認知症の説明。認知症当事者の気持ちや認知症の方への関わりの方などを講師の経験も含めてお話を伺いました。参加者からは「わかりやすく聞く事ができました」「認知症の方を特別視することなく、普通に接する事が大切とわかった」など色々な感想がありました。最後に質疑応答の時間を設けました。とても有意義な時間を過ごす事ができました。(高下)



ふくしってなあに? 地区内小学校で出前授業をおこないました

*10月27日(金)大野台小・四年生対象 *1月23日(火)大野小・三年生対象 講師 原口和博氏

出前授業は社協として初めての取り組みで、昨年度社協で作成したアニメーション福祉動画(「ふ」だんの「く」らしの「し」あわせをテーマにした内容)を活用し、講師の原口さんが子どもたちにさまざまな質問を投げかける形で行われました。「誰かに[楽しく・嬉しく]なってもらうことが[ふくし]なんだよ」「元気に挨拶することも人を嬉しい気持ちにするよね」というお話。続いて「そのほかにはどうしたら楽しく・嬉しくなってもらえるかな?」との問いかけ。子どもたちは真剣に考えて、「困っていきそうな人がいたら自分にできることはないか考えること」「お家のお手伝いをする!」等、いろいろと発表していました。1月の授業では、能登半島地震の被災地支援にも触れ、有意義な時間でした。[福祉]というテーマは小学校中学年の子どもたちには少し難しそうですが、原口さんが易しい言葉で丁寧にお話してくださったので、子どもたちも福祉を身近に感じてくれたのでは、と思います。日々の中の小さな優しさこそが福祉の原点なのだなど、再認識いたしました。(澤井)



子育てサロンのびのびクラブ報告

1月19日(金)10:00~。大野中公民館 大会議室で「のびのびクラブ」の餅つきイベントが開催されました。コロナの影響で、4年ぶりの開催。スタッフの前日からの準備、当日の作業お疲れ様でした。大勢の親子が参加され、目の前(初めて)の餅つきの様子に釘付けでした。また、生き活きとした目が印象的でした。最後は、きなこ餅ごま餅をみんなで楽しく食べました。来年以降もこの餅つきイベントが続いて欲しいと願いました。(一藤)



ふらっと立ち寄りサロン報告

1月24日(水)10:00~。大野台公民館 コミュニティ室で「ふらっと立ち寄りサロン」が行われました。私(78歳)に近い年輩の方々が20人程で、折り紙の作品(椿のリース)を作っていました。指先の運動をしながら色々な発想をし、時を忘れて真剣に取り組んでいました。一日の中に公民館に来てこんな時間を過ごして頂き有難く思いました。一日でも長く公民館に来るくらいの元気で有ってほしいと思っていました。今日の皆さんは健康にみえました。(高安)



大野中地区敬老事業実行委員会からのご報告

地域貢献活動感謝状贈呈式・祝賀披露会を開催しました

令和5年11月17日(金)、大野中地区敬老事業実行委員会では、永年地域でいきいきと活躍されている皆様へ、日頃の感謝の意を表し、感謝状を贈呈いたしました。

受賞者のみなさま おめでとうございます♡

- *個人の部(五十音順、敬称略)
青山 和夫 石山 勝 板垣 かつ子 伊藤 重俊 伊藤 英男
榎本 富貴子 河原 文雄 国雲 和夫 佐々木 美智子 下立 育代
高野 孝作 高橋 健一 武田 孝児 西田 美栄子 原沢 正男
本田 忠 松本 正雄 吉田 恒久
- *団体の部(五十音順、敬称略)
あんちょこミックス子ども食堂 ボランティア・ネットこもれび
盆踊り愛好会 リリエンコール



祝賀披露会では、落語やマジックを披露していただき、会場が爆笑の渦に巻き込まれました。



落語家 三遊亭 楽生さん



マジシャン マギー隆司さん



落語家 三遊亭 鯛好さん

